

社会科の事例

【考え・基礎知識】

地方公共団体が進める事業、議会や選挙の仕組みなど、政治の働きに関する社会的事象について調べ、表現することができる。

◇ 学年 第6学年

◇ 単元名 わたしたちの生活と政治のはたらき

◇ 単元の目標 地方公共団体が進める事業、議会や選挙の仕組みなど、政治の働きに関する社会的事象について調べ、国民主権と関連付けて、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考えることができる。

【つながり】

政治の働きと、人々の生活等を関連付けて、国民主権や民主政治の意義について考え表現することができる。

【応用・ひろがり】

選挙権の行使や政治の役割の重要性について、考えたことを18歳の自分に伝えるメッセージにまとめ、社会に啓発する方法を考えることができる。

【単元の導入で】政治が国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしている事を身近な例で実感させる。特に若者が政治に参画する意識が弱く投票率が低いことを理解させて、政治に関心を高める必要性を強く感じさせる。

時	主な学習活動
1	・我が国の政治の働きと自分たちの生活の関係に関心をもち、学習課題を設定する。
2～4	・地方自治が私たちの生活をどのように安定・向上させているのか調べ、考えたことを表現する。
5・6	・私たちの生活を安定・向上させる税金の働きについて調べ、考えたことを表現する。
7～9	・私たちの生活を安定・向上させる国の政治（国会、内閣、裁判所）の働きについて調べ、考えたことを表現する。
10～13	・日本国憲法と私たちの生活の関係について調べ、考えたことを表現する。
14・15	・国民が選挙権を正しく行使することの重要性について考え、表現する。→ 本時(2時間)

◇ 本時の目標 模擬投票を行い選挙の意義について話し合う活動を通して、選挙は国民が主権者として政治に参加するための大切な手段であることに気付くことができる。

◇ 学習の流れ(14・15時間目/全15時間)

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て)	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 既習事項を活用し、政治の働きにより自分たちの生活が安定・向上した身近な例を出し合い、政治の働きを確認する。</p> <p>「私たちの生活は政治の働きで本当によくなっているね。」</p> <p>「選挙で投票し、自分の意見を政治に反映させることはやっぱり大切なんだ。」</p> <p>2 自分たちの身近な課題について考え、その政策案について検討して模擬投票する。</p>	<p>◇既習の地方自治の取組を想起させたり、家族等に生活が改善された具体的な例を聞きとらせたりして、政治の働きを実感させる。</p> <p>・道路の街灯が増えて、暗かった道が明るくなった。</p> <p>・市内を市営バスが走るようになり、お年寄りの市内での移動が便利になった。</p> <p>◇本単元で学習した内容を想起させ、議会や税金の働き等と結び付けて考えさせる。</p> <p>◇事前に家族等に聴き取らせ、集約した身近な「困っていること」、「地域の課題」から1つ選び、教師が策定した3つの政策について意見交流させる。</p>	<p>単元の各学習において、政治と自分たちの生活の関係を丁寧に押さえ、教室掲示や資料を工夫していつでも活用できるようにすることが大切である。</p>
<p>めあて 身近な課題への政策について考え、実際に模擬投票して投票の意義を考えよう。</p> <p>(1回目) 政策だけ聞いて投票する。(結果は公表しない)</p> <p>①政策A ②政策B ③政策C (予想される順位)</p> <p>・ワークシートに質問等と一緒に書く</p> <p>(2回目) 教師の演説を聞いて政策の内容について質問、意見交流した後で投票する。</p> <p>(児童の意見の例)</p> <p>○政策A: 収入になるが、商業施設が撤退した場所で経営ができるか。 / 人が集まり物も売れる。</p> <p>○政策B: 若者が転出しなくなれば、少子高齢化も止まるのでは。</p> <p>○政策C: 市の中心に休める場所がない。家族連れが喜ぶ。</p> <p>①政策B ②政策C ③政策A (予想される順位)</p>	<p>(課題) 商業施設の撤退により市の中心部にできた空地を早く有効活用する必要がある。</p> <p>○政策A…ショッピングモール [家族皆が買い物を楽しめる憩いの空間ができ、税金を使わず土地の賃料も入る。]</p> <p>○政策B…保育所付マンション [若者の転出が進む中、安心して子育てできる環境を充実させることができる。]</p> <p>○政策C…総合公園 [環境にやさしい都市づくりを目指し、市の中心部を芝生の公園にして、自然を感じることで憩いのスペースをつくる。]</p> <p>◇選挙管理委員会の協力を依頼し、実際の選挙に順じ厳正に行う。</p> <p>◆演説後の意見交流では、次の視点で助言する。</p> <p>・既習の市の課題とつなげて考えよう。</p> <p>・自分たちの生活との繋がりを考えよう。</p>	<p>児童に身近で、考える必然性の高いものを選ぶ。市の課題や児童やその家族の実態に照らして政策を練り、意欲的な意見交流へつなげる。</p>
<p>3 模擬投票結果を聞き、感想、意見を交流する。</p> <p>「少子高齢化が進む市の課題を一番に考えて政策Bに投票した。難しいけれど、自分達の生活に関わることだから、考えて投票しないといけないと思った。」</p> <p>「理由が分かると考えも変わる。結果により生活への影響が大きく変わるので、考えをよく聞く必要があると思った。みんなの意見もなるほどと思った。厳正な投票をする理由が分かったし、一票の重みを感じた。」</p> <p>4 18歳の自分へ今の思いをメッセージにしよう!</p> <p>児童のメッセージ例</p> <p>今日模擬投票をして、選挙が私たちの願いをかなえてくれる大切な手段だと改めて感じました。候補者の意見をしっかりと聞いて投票することが大切です。そして何より自分たちの生活をよりよくする権利を使うことが大切です。未来の私が、今日の学習を忘れず、政治に参加する気持ちを大切にしていることを願っています。</p>	<p>◇投票後の意見交流では、次の視点を与えて本時のねらいにつなげる。</p> <p>・何を理由に選んだか。</p> <p>・投票に当たり、気をつけなければいけないことは何か。</p> <p>・1回目と2回目の結果はなぜ違うのだろう。</p> <p>◇明るい選挙推進協会「意識調査」、テレビや新聞の報道等から投票に行かなかった人の理由や考え方を伝え、「なぜ面倒くさいのか」、「なぜ分からないのか」について問いかけて、投票の意義、大切さを伝える必要性に気付かせる。</p> <p>◇考え、感じた投票の意義を選挙権をもった将来の自分に伝えさせる。</p>	<p>政治と自分たちの生活とのかかわりや、歴史学習の記録等、既習知識を根拠として活用できるように工夫する。</p> <p>・選挙の意義について、模擬投票や意見交流を通して考えたことを、適切に表現している。〔思考・判断・表現〕(発言内容、ワークシート)</p>
<p>5 次時の予告をして見通しをもたせる。</p> <p>・自分達がどのような啓発ができるか考える。</p>	<p>◇家族で話をしたり情報を集めてくるように伝える。</p>	

